

東総広域水道用水供給事業の業務状況

令和元年度上期

東総広域水道企業団

第1	令和元年度上期業務状況	1
1	概況	1
(1)	総括事項	1
(2)	業務の概要	1
(3)	経理の状況	1
2	業務量(令和元年度上期)	2
(1)	送水量及び有収水量	2
(2)	構成団体別有収水量	2
3	経理の状況	3
(1)	予算の執行状況	3
(2)	令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	5
(3)	令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	6
第2	平成30年度決算の状況	9
1	概況	9
(1)	工事の概要	9
(2)	業務の概要	9
(3)	経理の状況	9
2	業務量(平成30年度実績)	10
(1)	送水量及び有収水量	10
(2)	構成団体別有収水量	10
3	経理の状況	11
(1)	平成30年度決算	11
(2)	平成30年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	12
(3)	平成30年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	13

第1 令和元年度上期業務状況

1 概況

(1) 総括事項

東総広域水道企業団水道用水供給事業は、構成市町(銚子市、旭市及び東庄町)へ安全で良質な水道水を安定的に供給するために、老朽化施設の更新、水質管理体制の強化等に努めています。

令和元年度の建設改良工事としては、今年度より13年計画で開始された送水管更新事業のうち送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事、平成29年度から平成32年度までの4ヵ年で行う電気及び計装設備更新事業のうち中央監視制御設備(浄水及び送水ポンプ設備)等更新工事のほか、粒状活性炭保管庫築造工事等を行っています。

保存工事としては、沈でん池クラリファイヤー(No.1)修繕工事等を行っています。今年度以降は、主に送水管更新事業等を計画的に実施していく予定です。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、上期の送水量が4,761,800 m^3 (対前年度37,766 m^3 、0.8%の増)で、このうち上期有収水量は4,732,465 m^3 (対前年度35,305 m^3 、0.8%の増)でありました。

また、一日平均送水量は26,021 m^3 (対前年度207 m^3 、0.8%の増)で、一日最大送水量は、8月2日に記録した29,226 m^3 (対前年度△260 m^3 、0.9%の減)でありました。

(3) 経理の状況

ア 収益的収支

令和元年度上期の収益的収支については、事業収益760,037,016円で予算に対する執行率(以下「執行率」という。)が46.0%、事業費用は、484,511,419円で執行率が30.2%でした。

事業収益の内訳は、営業収益が759,214,346円で執行率は49.4%、営業外収益は822,670円で執行率は0.8%、特別利益は未執行でした。

事業費用の内訳は、営業費用が470,331,726円で執行率は29.9%、営業外費用は14,179,693円で執行率50.6%、予備費については未執行でした。

イ 資本的収支

資本的収支は、資本的収入0円で予算に対する執行率も0.0%、資本的支出は、879,250,826円で執行率が92.5%でした。

資本的収入につきましては、企業債は未執行です。資本的支出の内訳は、建設改良費が844,021,155円で執行率は95.9%、企業債償還金は35,229,671円で執行率は49.7%でした。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	平成30年度上期 (m ³)	令和元年度上期 (m ³)	比 較	
			増 減(m ³)	対前年度比
取水量	4,825,474	4,846,166	20,692	100.4%
一日最大取水量	30,859	30,035	△824	97.3%
一日平均取水量	26,369	26,482	113	100.4%
送水量 (A)	4,724,034	4,761,800	37,766	100.8%
一日最大送水量	29,486	29,226	△260	99.1%
一日最大送水量記録日	7月23日	8月2日	—	—
一日平均送水量	25,814	26,021	207	100.8%
有収水量 (B)	4,697,160	4,732,465	35,305	100.8%
一日平均有収水量	25,668	25,860	192	100.7%
有収率 (B/A)	99.4%	99.4%	0.0ポイント	—

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	平成30年度上期 (m ³)	令和元年度上期 (m ³)	比 較	
			増 減(m ³)	対前年度比
銚子市	863,180	875,911	12,731	101.5%
旭市	3,050,446	3,069,212	18,766	100.6%
旭	1,923,161	1,932,331	9,170	100.5%
干潟	347,461	348,232	771	100.2%
海上	398,958	414,091	15,133	103.8%
飯岡	380,866	374,558	△6,308	98.3%
東庄町	783,534	787,342	3,808	100.5%
新堀	395,546	397,844	2,298	100.6%
小南	387,988	389,498	1,510	100.4%
計	4,697,160	4,732,465	35,305	100.8%

3 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
事業収益	1,652,546,000	760,037,016	46.0%	
営業収益	1,535,614,000	759,214,346	49.4%	
給水収益	1,531,381,000	757,079,402	49.4%	
その他営業収益	4,233,000	2,134,944	50.4%	
営業外収益	103,757,000	822,670	0.8%	
受取利息	300,000	0	0.0%	
補助金	5,000,000	0	0.0%	
長期前受金戻入	81,369,000	0	0.0%	
消費税及び地方消費税還付金	16,925,000	0	0.0%	
雑収益	163,000	822,670	504.7%	
特別利益	13,175,000	0	0.0%	
その他特別利益	13,175,000	0	0.0%	

支 出

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
事業費用	1,605,456,000	484,511,419	30.2%	
営業費用	1,573,450,000	470,331,726	29.9%	
原水及び浄水費	812,634,000	407,626,394	50.2%	
総係費	106,060,000	62,697,392	59.1%	
減価償却費	622,399,000	0	0.0%	
資産減耗費	32,357,000	7,940	0.0%	
営業外費用	28,006,000	14,179,693	50.6%	
支払利息	28,006,000	14,179,693	50.6%	
予備費	4,000,000	0	0.0%	

イ 資本的收入及び支出（消費税込み表示）

収 入

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
資本的收入	248,000,000	0	0.0%	
企業債	248,000,000	0	0.0%	
企業債	248,000,000	0	0.0%	

支 出

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
資本的支出	950,718,000	879,250,826	92.5%	
建設改良費	879,886,000	844,021,155	95.9%	
建設改良費	849,080,000	832,469,700	98.0%	
固定資産取得費	11,955,000	3,762,500	31.5%	
改良事務費	18,851,000	7,788,955	41.3%	
企業債償還金	70,832,000	35,229,671	49.7%	
企業債償還金	70,832,000	35,229,671	49.7%	

(2) 令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き表示）

（平成31年4月1日から令和元年9月30日まで）

（注）減価償却費及び長期前受金戻入は、上期分相当額を計上した。

（単位：円）

1	営業収益			
(1)	給水収益	700,999,459		
(2)	その他の営業収益	1,976,800	702,976,259	
		<hr/>		
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	231,417,821		
(2)	総係費	45,418,473		
(3)	減価償却費	311,199,500		
(4)	資産減耗費	7,940	588,043,734	
		<hr/>	<hr/>	
	営業利益			114,932,525
3	営業外収益			
(1)	長期前受金戻入	40,684,500		
(2)	雑収益	769,408	41,453,908	
		<hr/>		
4				
(1)	支払利息	14,179,693	14,179,693	27,274,215
			<hr/>	
	経常利益			142,206,740
	当年度純利益			142,206,740
	前年度繰越利益剰余金			116,118,592
				<hr/>
	当年度未処分利益剰余金			258,325,332
				<hr/> <hr/>

(3) 令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表（消費税抜き表示）

（令和元年9月30日）

（注）減価償却費及び長期前受金戻入は、上期分相当額を計上した前記(2)の損益計算書に基づき作成。

（単位：円）

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		139,852,955	
ロ	建物	680,698,824		
	減価償却累計額	<u>△403,285,271</u>	277,413,553	
ハ	構築物	6,692,474,768		
	減価償却累計額	<u>△3,188,829,157</u>	3,503,645,611	
ニ	機械及び装置	5,745,690,623		
	減価償却累計額	<u>△3,384,855,517</u>	2,360,835,106	
ホ	車両運搬具	7,482,048		
	減価償却累計額	<u>△5,825,923</u>	1,656,125	
ヘ	工具器具及び備品	206,895,835		
	減価償却累計額	<u>△149,828,888</u>	57,066,947	
ト	建設仮勘定		58,160,620	
	有形固定資産合計		<u>6,398,630,917</u>	
(2)	無形固定資産			
イ	ダム使用权		4,301,036,133	
	無形固定資産合計		<u>4,301,036,133</u>	
	固定資産合計			<u>10,699,667,050</u>

2 流動資産

(1)	現金預金		4,101,283,885	
(2)	未収金		125,764,878	
(3)	貯蔵品		9,645,525	
(4)	前払金		286,038,940	
(5)	その他流動資産		14,942,168	
	流動資産合計		<u>4,537,675,396</u>	
	資産合計			<u><u>15,237,342,446</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,620,394,452	
企業債合計		1,620,394,452

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	41,810,539	
ロ 修繕引当金	161,907,219	
引当金合計		203,717,758
固定負債合計		1,824,112,210

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	35,602,131	
企業債合計		35,602,131

(2) その他流動負債

		59,260,363
流動負債合計		94,862,494

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 国庫・県補助金	4,091,858,514	
ロ 受贈財産評価額	45,075,687	
ハ 工事負担金	545,966,352	
長期前受金合計		4,682,900,553

(2) 収益化累計額

イ 国庫・県補助金	△2,600,745,065	
ロ 受贈財産評価額	△11,120,843	
ハ 工事負担金	△377,086,323	
収益化累計額合計		△2,988,952,231

繰延収益合計		1,693,948,322
--------	--	---------------

負債合計		3,612,923,026
------	--	---------------

資 本 の 部

6	資本金		10,847,744,373
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	イ 国庫・県補助金	18,619,000	
	ロ 工事負担金	12,569,648	
	資本剰余金合計		31,188,648
(2)	利益剰余金		
	イ 減債積立金	844,089	
	ロ 利益積立金	486,316,978	
	ハ 当年度未処分利益剰余金	258,325,332	
	利益剰余金合計		745,486,399
	剰余金合計		776,675,047
	資本合計		11,624,419,420
	負債資本合計		15,237,342,446

第2 平成30年度決算の状況

1 概況

(1) 工事の概要

平成30年度の建設改良工事として、No.2表洗ポンプ更新工事、急速ろ過設備更新工事、中央監視制御設備（受変電及び場外計装設備）等更新工事で約5億9,130万円を執行しました。

保存工事としては、沈でん池クライフアイヤー（No.2）修繕工事等のほか緊急工事として送水西幹線漏水復旧工事を実施し、約1億517万円を執行しました。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、年間送水量が、9,380,036^m（対前年度169,246^m 1.8%の増）で、このうち年間有収水量は9,315,320^m（対前年度159,043^m、1.7%の増）となりました。

また、一日平均送水量は、25,699^m（対前年度464^m、1.8%の増）で、一日最大送水量は、3月16日に記録した30,364^m（対前年度△42^m、0.1%の減）となりました。

(3) 経理の状況

ア 収益的収支

収益的収支については、事業収益1,901,694,073円（対前年度307,399,865円、19.3%の増）に対し、事業費用は2,145,735,056円（対前年度826,491,038円、62.6%の増）であり、244,040,983円の純損失となりました。

事業収益の内訳は、営業収益1,516,279,505円（対前年度7,129,292円、0.5%の増）、営業外収益82,822,353円（対前年度△2,321,642円、2.7%の減）、特別利益302,592,215円（対前年度302,592,215円、皆増）となりました。

また、事業費用の内訳は、営業費用1,380,796,672円（対前年度92,848,660円、7.2%の増）、営業外費用29,798,917円（対前年度△1,497,289円、4.8%の減）、特別損失735,139,467円（対前年度735,139,467円、皆増）となりました。

イ 資本的収支

資本的収支については、資本的収入は168,719,000円（対前年度22,267,000円、15.2%の増）でこの内訳は、企業債163,000,000円（対前年度22,000,000円、15.6%の増）、出資金5,719,000円（対前年度267,000円、4.9%の増）となりました。

また、資本的支出は728,229,646円（対前年度55,302,949円、8.2%の増）で、この内訳は、建設費8,531,000円（対前年度8,531,000円、皆増）、建設改良費640,542,735円（対前年度44,871,975円、7.5%の増）、企業債償還金79,155,911円（対前年度1,899,974円、2.5%の増）となりました。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に559,510,646円の不足を生じましたが、これについては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48,079,535円、減債積立金79,155,911円及び過年度分損益勘定留保資金432,275,200円で補てんしました。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	平成29年度 (m ³)	平成30年度 (m ³)	比 較		備 考
			増 減(m ³)	対前年度比	
取水量	9,311,545	9,510,365	198,820	102.1%	
一日最大取水量	31,630	31,373	△257	99.2%	
一日平均取水量	25,511	26,056	545	102.1%	
送水量 (A)	9,210,790	9,380,036	169,246	101.8%	
一日最大送水量	30,406	30,364	△42	99.9%	
一日最大送水量記録日	8月25日	3月16日	—	—	
一日平均送水量	25,235	25,699	464	101.8%	
有収水量 (B)	9,156,277	9,315,320	159,043	101.7%	
一日平均有収水量	25,086	25,521	435	101.7%	
有収率 (B/A)	99.4%	99.3%	△0.1	—	

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	平成29年度 (m ³)	平成30年度 (m ³)	比 較		平成30年度 一日平均有収水量 (m ³)
			増 減(m ³)	対前年度比	
銚子市	1,706,820	1,725,140	18,320	101.1%	4,726
旭市	5,958,377	6,047,419	89,042	101.5%	16,568
旭	3,747,983	3,805,794	57,811	101.5%	10,427
干潟	681,498	677,915	△3,583	99.5%	1,857
海上	782,888	804,434	21,546	102.8%	2,204
飯岡	746,008	759,276	13,268	101.8%	2,080
東庄町	1,491,080	1,542,761	51,681	103.5%	4,227
新堀	780,977	787,079	6,102	100.8%	2,156
小南	710,103	755,682	45,579	106.4%	2,070
計	9,156,277	9,315,320	159,043	101.7%	25,521

3 経理の状況

(1) 平成30年度決算

ア 収益的収入及び支出(消費税込み表示)

収 入

区 分	平成29年度 (円)	平成30年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
事業収益	1,715,037,315	2,023,007,983	307,970,668	118.0%
営業収益	1,629,882,193	1,637,581,828	7,699,635	100.5%
営業外収益	85,155,122	82,833,940	△2,321,182	97.3%
特別利益	0	302,592,215	302,592,215	皆増

支 出

区 分	平成29年度 (円)	平成30年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
事業費用	1,395,655,365	2,218,969,431	823,314,066	159.0%
営業費用	1,325,728,658	1,425,251,566	99,522,908	107.5%
営業外費用	69,926,707	58,578,398	△11,348,309	83.8%
特別損失	0	735,139,467	735,139,467	皆増

イ 資本的収入及び支出(消費税込み表示)

収 入

区 分	平成29年度 (円)	平成30年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
資本的収入	146,452,000	168,719,000	22,267,000	115.2%
企業債	141,000,000	163,000,000	22,000,000	115.6%
出資金	5,452,000	5,719,000	267,000	104.9%

支 出

区 分	平成29年度 (円)	平成30年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
資本的支出	672,926,697	728,229,646	55,302,949	108.2%
建設費	0	8,531,000	8,531,000	皆増
建設改良費	595,670,760	640,542,735	44,871,975	107.5%
企業債償還金	77,255,937	79,155,911	1,899,974	102.5%

資本的収入額が資本的支出額に不足する額559,510,646円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48,079,535円、減債積立金79,155,911円及び過年度分損益勘定留保資金432,275,200円で補てんした。

(2) 平成30年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き表示）

（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

（単位：円）

1	営業収益	1,512,132,105		
(1)	給水収益	4,147,400	1,516,279,505	
(2)	その他の営業収益			
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	673,390,896		
(2)	総係費	78,599,939		
(3)	減価償却費	580,902,238		
(4)	資産減耗費	47,903,599	1,380,796,672	
	営業利益			135,482,833
3	営業外収益			
(1)	受取利息	344,246		
(2)	他会計補助金	209,000		
(3)	長期前受金戻入	81,966,367		
(4)	雑収益	302,740	82,822,353	
4	営業外費用			
(1)	支払利息	29,776,798		
(2)	雑支出	22,119	29,798,917	53,023,436
	経常利益			188,506,269
5	特別利益			
(1)	その他特別利益	302,592,215	302,592,215	
6	特別損失			
(1)	その他特別損失	735,139,467	735,139,467	△432,547,252
	当年度純損失			244,040,983
	前年度繰越利益剰余金			360,159,575
	その他未処分利益剰余金変動額			79,155,911
	当年度未処分利益剰余金			195,274,503

(3) 平成30年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表（消費税抜き表示）

（平成31年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		139,852,955	
ロ	建物	680,698,824		
	減価償却累計額	<u>△396,960,271</u>	283,738,553	
ハ	構築物	6,692,474,768		
	減価償却累計額	<u>△3,127,338,157</u>	3,565,136,611	
ニ	機械及び装置	5,745,690,623		
	減価償却累計額	<u>△3,241,744,517</u>	2,503,946,106	
ホ	車両運搬具	7,482,048		
	減価償却累計額	<u>△5,601,923</u>	1,880,125	
ヘ	工具器具及び備品	207,054,635		
	減価償却累計額	<u>△139,314,748</u>	67,739,887	
ト	建設仮勘定		50,381,600	
	有形固定資産合計			6,612,675,837
(2)	無形固定資産			
イ	ダム使用权		4,390,419,633	
	無形固定資産合計			<u>4,390,419,633</u>
	固定資産合計			11,003,095,470

2 流動資産

(1)	現金預金		4,015,063,653	
(2)	未収金		136,022,808	
(3)	貯蔵品		9,645,525	
	流動資産合計			<u>4,160,731,986</u>
	資産合計			<u><u>15,163,827,456</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,620,394,452	
企業債合計		1,620,394,452

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	41,810,539	
ロ 修繕引当金	161,907,219	
引当金合計		203,717,758
固定負債合計		1,824,112,210

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	70,831,802	
企業債合計		70,831,802

(2) 未払金

35,128,398

(3) 引当金

イ 賞与引当金	11,860,394	
ロ 法定福利費引当金	2,176,888	
引当金合計		14,037,282

(4) その他流動負債

2,872,262

流動負債合計 122,869,744

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 国庫・県補助金	4,091,858,514	
ロ 受贈財産評価額	45,075,687	
ハ 工事負担金	545,966,352	
長期前受金合計		4,682,900,553

(2) 収益化累計額

イ 国庫・県補助金	△2,565,066,565	
ロ 受贈財産評価額	△10,591,843	
ハ 工事負担金	△372,609,323	

収益化累計額合計	△2,948,267,731	
繰延収益合計		1,734,632,822
負債合計		3,681,614,776

資 本 の 部

6 資本金			10,768,588,462
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫・県補助金	18,619,000		
ロ 工事負担金	12,569,648		
資本剰余金合計		31,188,648	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	844,089		
ロ 利益積立金	486,316,978		
ハ 当年度未処分利益剰余金	195,274,503		
利益剰余金合計		682,435,570	
剰余金合計			713,624,218
資本合計			11,482,212,680
負債資本合計			15,163,827,456

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,528,226,254	
企業債合計		1,528,226,254

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	59,211,754	
ロ 修繕引当金	161,907,219	
引当金合計		221,118,973
固定負債合計		1,749,345,227

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	79,155,911	
企業債合計		79,155,911

(2) 未払金

24,478,239

(3) 引当金

イ 賞与引当金	12,269,359	
ロ 法定福利費引当金	2,274,105	
引当金合計		14,543,464

(4) その他流動負債

2,921,684

流動負債合計 121,099,298

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 国庫・県補助金	4,091,858,514	
ロ 受贈財産評価額	45,075,687	
ハ 工事負担金	545,966,352	
長期前受金合計		4,682,900,553

(2) 収益化累計額

イ 国庫・県補助金	△2,208,170,767	
ロ 受贈財産評価額	△9,533,485	
ハ 工事負担金	△363,406,112	

収益化累計額合計	△2,581,110,364	
繰延収益合計		2,101,790,189
負債合計		3,972,234,714

資 本 の 部

6	資本金		10,762,869,462
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	イ 国庫・県補助金	18,619,000	
	ロ 工事負担金	12,569,648	
	資本剰余金合計		31,188,648
(2)	利益剰余金		
	イ 利益積立金	105,316,978	
	ロ 当年度未処分利益剰余金	821,159,575	
	利益剰余金合計		926,476,553
	剰余金合計		957,665,201
	資本合計		11,720,534,663
	負債資本合計		15,692,769,377